

四国ふるさとコンテンツシンポジウム

放送のデジタル化やブロードバンド化の進展等により到来する新たな時代を見据え、地域の資源等を魅力的なコンテンツとして国内外に発信する担い手として、地域の放送局や映像製作会社が地域社会・経済の活性化への貢献に取り組む機運を高め、地域からのコンテンツ発信の可能性と魅力について考えるシンポジウムを開催します。



開催日時:平成22年6月21日(月)

14時00分から17時10分まで

(開場時間:13時30分)

開催場所:松山全日空ホテル 南館4階 エメラルドルーム

入場無料
(事前申し込み制)

その1 (14時00分から15時20分まで)

基調講演 講師 総務副大臣 内藤 正光

先進事例報告「北海道アワー／データ放送の取組(仮題)」

講師 北海道テレビ放送(株)専務取締役 樋泉 実氏

記念講演 「四国における観光交流戦略(仮題)」

講師 (社)日本観光協会四国支部長
四国ツーリズム創造機構前会長 梅原 利之氏



その2 (15時30分から17時10分まで)

四国ならではの地域コンテンツの魅力は?そして、コンテンツに着目した地域活性化の方策は...? 地域で活躍するコンテンツプレイヤーによるパネルディスカッションです。

テーマ:「四国流～地域コンテンツの可能性と魅力について(仮題)」

パネリスト(1)	松山市長	中村 時広 氏
パネリスト(2)	北海道テレビ放送(株) 専務取締役	樋泉 実 氏
パネリスト(3)	南海放送(株)テレビ局コンテンツ開発部長	渡部 剛士 氏
パネリスト(4)	(株)ジョイ・アート(坊っちゃん劇場) 専務取締役	越智 陽一 氏
パネリスト(5)	ai(株) 代表取締役	井上あい子 氏
コーディネータ	高知大学国際・地域連携センター 教授	坂本世津夫 氏



主催:総務省四国総合通信局

共催:四国情報通信懇談会、四国情報通信協力会、四国コンテンツ連携推進会議

後援:四国経済連合会、四国ツーリズム創造機構